

【一般質問】3月5日(水)、6日(木)午前9時～

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
1	<p>岡 英昭</p> <p>いなべ未来 (60分)</p> <p>※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.新年度に向けての教育課題について</p> <p>(1)令和3年度から始まり5年かけて段階的に移行実施してきた「35人少人数学級化」が令和7年度に完結する。本市では該当校1校であるが該当しての利点は。</p> <p>(2)僅差数で該当しなかった学校への対応策は考えるか。</p> <p>(3)令和8年度より同施策が中学校でも1年生から始まるが、いなべ市では市担を含め更なる少人数化の構想計画はないか。</p> <p>(4)学校規模と関わって</p> <p>①新年度で令和6年度と学級数に増減のある学校は。</p> <p>②複数の特別支援学級を設置する計画のある学校はあるか。</p> <p>③発達障害で特別支援学級在籍児童生徒の自閉スペクトラム(アスペルガー)症候群(ASD)、ADHD(注意欠陥多動性障害)、LD(学習障害)それぞれの種別把握、指導は本年度行われてきたか。</p> <p>④同じ種別の障害児の在籍する学校への転校、転籍等は可能か。</p> <p>(5)①今年度学校行事の実施方法などに変更があったかどのような内容となったか。</p> <p>②変更状況は今年度限りの措置か。</p> <p>(6)進む部活動の地域移行に関して</p> <p>①桑名市は市内全中学113の部活動を来年9月に地域移行完了を目指すとしているが本市にはいくつの部活動数があるか。(中学校別に)</p> <p>②今年度廃部または復活した部活動はあるか。</p> <p>③桑名市では学校単位では多くの競技の部活動を用意できなくなってきており複数の学校から部員を集めることを想定しているというがいなべ市では。</p> <p>④尾鷲市では部活動の指導者不足から東邦ガス等の企業と連携し社員が副業で部活動指導者を確保する実証実験を行うとの報道があったが、本市の参考となるか。</p> <p>(7)学習指導要領に沿った授業検証について</p> <p>①教員が学習指導要領に沿った授業が行われているかの検証は年度内にあるのか。</p> <p>②検証する外部人材を含めた学校内組織はあるのか。</p> <p>③生徒に学習指導(授業)に対するアンケート等は実施しているのか。</p> <p>④回答の内容により生徒に対し不利益(成績、内申等)は生じないか。</p> <p>⑤教員の信条等の生徒への誘導、決めつけ、押し付け等の実例はないか。</p> <p>2.宇賀溪HyggeCircles(ヒュゲサークルズ)について</p> <p>(1)臨時議会まで開き進める宇賀溪のレストラン棟建設及び外構整備の進捗状況は。</p> <p>(2)レストランは宿泊者用であったが私の一般質問で要望したところ「予約状況に余裕のある時は地元住民、来訪者の利用も可。」との答弁があったが規約等を定めるのか。</p> <p>(3)春の観光シーズンとなったが予約状況は。(3月～5月、県内・県外別)</p> <p>(4)地元住民や七大字生産森林組合員の散策、ジョギングなどの遊歩道となっている箇所に通止鍵が掛けられることに対する地元の批判は把握しているか。「地元軽視」との声への対応は。</p> <p>(5)以前は三岐バスが宇賀溪まで、三重交通、八風バスが宇賀溪口(石樽南)まで通っていた。今、来訪者等からの要望のある福祉バスの「宇賀溪ルート」を開設する考えは。</p> <p>3.保育環境について</p> <p>(1)令和7年度の保育園入園状況等</p> <p>①0歳児受け入れは全園でできる状況か。</p> <p>②保護者の希望通りの入園はできるか。</p> <p>③新採用(会計年度採用)保育士の配置は完了できたか。</p>

次ページへ続く

		<p>④保育士不足による加配等の未配置園は出ていないか。</p> <p>⑤全園の保育士配置の課題は。</p> <p>⑥認定こども園となることでの課題はないか。</p> <p>(2)環境整備こともなって</p> <p>①3年間活用するとしている笠間保育園仮設園舎の契約期限は。</p> <p>②仮設園舎の延長か新園舎建設かの判断等の会議は行われているか。</p> <p>③12月議会で「建設用地については地権者と協議中」との答弁があったがその後の進捗状況は。</p> <p>④笠間保育園を中心としたグリーンインフラ施設周辺整備の総合計画の概要は。</p>
2	<p>寺輪 博樹</p> <p>いなべ未来 (60分)</p> <p>※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.獣害について</p> <p>(1)市が有害鳥獣対策を事業として行う最大の目的をあらためて問う。</p> <p>(2)獣害が多い地域と駆除・捕獲頭数が多い地域は合致しているか。</p> <p>(3)捕獲頭数が増加傾向にあるが、被害は減少しているか。市の分析は。</p> <p>(4)猟友会や一般のわな免許所持者に対し、駆除・捕獲してほしい地域を指定して依頼することはできるのか。</p> <p>(5)認定鳥獣捕獲等事業者制度について、環境省のホームページによると他県は民間が捕獲できる事業者として登録されているが、三重県に関しては「一般社団法人三重県猟友会」だけである。いなべ市が委託している猟友会は、県猟友会の組織か。</p> <p>(6)昨年、自治会長等に集まっていたが、講習会が開かれたが、その後、地域での活動に変化はあったか。その後の成果、課題を追っているか。</p> <p>(7)獣害パトロールの業務内容と、パトロールによる成果の検証は。</p> <p>2.防災について</p> <p>(1)昨年6月の一般質問で、能登半島地震の被災地支援に職員を派遣されたことについて、当市で災害時に活かすことは何か質問した。「今後、国の検証も踏まえ市の検証を行う」との答弁であった。その後、進捗は。</p> <p>(2)昨年6月の一般質問で、防災コーディネーター、地域の防災リーダーの育成に関する質問で「地域の実情を把握しながら検討していく」と答弁があった。その後、実情と分析、検討は行われたか。育成するために、事業を見直したか。</p> <p>(3)昨年6月の一般質問で、消防団と地域が共同して防災訓練を行う考えについて質問した。「積極的に支援していきたい」と答弁があったが、その後取り組んだことは。</p> <p>(4)指定避難所について</p> <p>①災害時に避難収容想定人数が施設のキャパシティを上回っている避難所は。</p> <p>②田辺振興センターは、地域住民が見ても無理があるのではないかと不安になるものである。市の見解は。</p> <p>(5)4町が合併して間もない頃、消火器の詰め替えを、市と個人が折半の費用負担という形で行った。その後、大安町では、個人の実費で消火器の詰め替えを行ったと記憶している。使用期限が過ぎた消火器を設置したままの家庭が多くあると見受けられるが、市として消火器の詰め替えを行う機会を持つ予定はないか。</p>

次ページへ続く

<p>3</p>	<p>出口 日佐男</p> <p>新風いなべ (120分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.北勢線の更なる利用促進に向けて</p> <p>1)北勢線の年間利用者数は、基礎調査・中間報告書に記載されている数値なのか。 (2)令和6年度に実施した、及び実施する三岐鉄道北勢線関連のイベントは。 (ただしグッズ販売、改修工事、撮影会、ラッピング電車は除く) (3)(2)のイベントの参加者数は。 (4)これまでに市民から利用促進に向けて提案はあったか。 (5)市民の提案(企画案)に対して、実施の可否の基準はあるのか。 (6)市民の提案(企画案)に対しての最終決定権はどこか。 (7)企画に対して有料か無料になるかの基準はあるのか。その判断は三岐鉄道株式会社が行うのか。 (8)3年前の2022年から、ある市民団体が「北勢線の将来や地域のまちづくりを考える勉強会」を実施している。これまで18回開催されたと聞かすが、その存在をどのように捉えているか。 (9)令和6年第2回定例会において、西井真理子議員が、公共交通・さらなる前進のための取り組みについて一般質問されたが、国の努力義務となっている「いなべ市地域公共交通計画」に早期に取り組むべきと考えるが、市の所感は。</p> <p>2.公共ライドシェア等の導入に向けて</p> <p>(1)公共交通空白地帯は把握しているか。 (2)市内の交通手段として福祉バスがある。交通困難者への福祉的サービスに重きを置き平日のみの運行で、土・日・祝日や夜間の交通手段が不足している。そこで地域を支える新たな交通手段として、公共ライドシェアを導入してはどうか。 (3)第3次いなべ市総合計画基本構想(案)に「デマンド交通等の新たな移動手段の導入も検討する」とあるが、具体的な考えはあるか。</p>
<p>4</p>	<p>多湖 公</p> <p>新風いなべ (120分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.いなべインターチェンジ周辺(道路を含む)の整備は</p> <p>(1)インターチェンジ完成によりにぎわいの森への、さらなる観光客を増やすチャンスをどのように考えているか。 (2)同じくインターチェンジ完成により、いなべ阿下喜ベース、ビジターセンター、阿下喜駅への案内はどのルートを予定しているのか。 (3)いなべ市観光の中心となるビジターセンターの戦略をどう考えているのか。 (4)農業公園内で進める野遊びSDGsの推進事業により農業公園の駐車場が小さくなるようだが、うめ祭りの時期は今後どのように対応する計画か。 (5)市役所北側(貝野川沿い)の「市道阿第96号線」は、渋滞緩和・安全対策のためにも国道306号線まで拡幅はできないか。 (6)にぎわいの森への案内ルートとして、市道阿第30号線(水素ステーション東側)の道路を拡幅して利用できないか。 (7)いなべ市に立ち寄ってもらうためには、インターチェンジ周辺に道の駅のような、休憩場所及び駐車場が必要になると思う。にぎわいの森を拠点にそのような役割を持った機能ができないか。</p> <p>2.適正な補助金運用と地域活性化施策の公正性について</p> <p>(1)補助金団体について ①最低賃金が2024年10月1日から引き上げられたが、補助金を出している各種団体へ給与を上げる指導はしているか。</p> <p style="text-align: right;">次ページへ続く</p>

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
		<p>②補助金の額はどのように決めているか。 ③市職員の給与規定を適用している団体とそうでない団体との違いは何か。 (2) 地域おこし協力隊について ①現在、何人の地域おこし協力隊がいるのか。 ②任期終了後にいなべ市で活躍している協力隊員は現在何人いるか。 ③これまで、市にもたらした効果、成果をどのように検証しているか。 ④今後も必要に応じて隊員を募集するとの方針だが、現在、募集事業はあるのか。</p>
5	<p>小寺 徹翁 創風会 (120分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.BMX・スケートボードパークの設置について (1) 競技人口が増加している BMX・スケートボードについて、スポーツ競技としての認識及び振興策はあるか。 (2) 公設スケートパークが市内にない現状で、BMX・スケートボードはどこでやるのがふさわしいと考えているか。 (3) BMX・スケートボードは若者のストリートカルチャーから発祥したスポーツのため、競技を行う選手たちが若くて、私が相談・要望を受けたのは小中学生からだった。10代後半がベテラン選手と呼ばれることもある。公設のスケートパークを整備することで「青少年健全育成の場」として効果を生むと考えるが、市の所見は。 (4) 「自転車のまちいなべ」を掲げ、さまざまな事業を行っている。BMX が加わることで、さらに市の魅力の掘り起こしにつながると考えるが所感は。 (5) 高速道路高架下については平成 26 年の道路法改正により、高架下空間の占用基準が緩和され、現在、積極的に高架下空間の利用が促されている。市内の東海環状自動車道路の高架下を BMX・スケートボードパークとして利活用するため、中日本高速道路(株)との協議を始めてはどうか。 (6) 廃校した体育館や市遊休地を BMX・スケートボードパークとして利活用することができないか。</p>
6	<p>伊藤 智子 創風会 (120分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.市史編纂 (1) 市史編纂の進捗状況は。 (2) いなべ市市史編纂委員会条例には市史編纂委員会は委員 10 人以内をもって組織するとあるが、委員会はどれくらいの頻度で行うのか。委員長は。 (3) この事業を行うための編纂委員のほか、市史執筆員や市史調査協力員は。 (4) 市の担当職員は何人体制か。 (5) 何冊くらい作るのか、図書館や小中学校にも置くのか、販売するのか。 (6) デジタル時代に対応した展開はどのようにしていくのか。 (7) 第 3 次総合計画に向けて、本事業の方向性は。</p> <p>2.いなべ市の文化財 (1) 市指定文化財の管理状況は。 (2) 市指定文化財の積極的な公開・活用は。 (3) 県は三重県文化財保存活用大綱を策定することで市町が文化財保存活用地域計画を積極的に作成するようつなげたいと考えている。文化財保護活用地域計画とは、大綱と同じく文化財保護法改正で新しく位置づけら</p> <p style="text-align: right;">次ページへ続く</p>

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
		<p>れたもので、文化財の保存・活用・継承のための基本的なアクションプランとして市町が作成することができるとされている。いなべ市に文化財保存活用地域計画がないのはなぜか。令和6年194の自治体が策定済みである。</p> <p>(4)いなべ市文化財保護事業費補助金の交付状況は。</p> <p>(5)市内遺跡発掘調査による遺跡や出土遺物の保存や活用についての方針と今後は。</p> <p>(6)観光こどの様につなげていくのか、具体的に観光につなげようとしている文化財は。</p> <p>(7)第3次総合計画に向けて、文化財保存について方向性は。</p> <p>3.文化振興、文化芸術条例で市民にさらに豊かな時間を</p> <p>(1)国の地域伝統文化伝承事業は、文化財補修事業・伝統文化親子教室・伝統音楽普及促進支援事業・文化財保存活用地域計画等を活用した観光拠点づくり事業・美術工芸品修理のための用具、原材料と生産技術の保護、育成等促進事業などのメニューがある。このメニューを市内の文化財に関わっている団体、人々に周知する必要があると思われるがいかがか。</p> <p>(2)未来を担う子供達の伝統文化とふれあう機会、文化の継承はどのような点に留意し、行われているか。</p> <p>(3)いなべ市教育振興ビジョンの中で文化振興・文化芸術に関する位置付けは。</p> <p>(4)文化振興・文化芸術について、第3次総合計画での方向性は。</p> <p>(5)未来いなべ科での文化振興、文化芸術にふれる際の留意点は。</p> <p>(6)令和5年9月定例会で、更に文化・芸術の香り高い市へと質問した際、市長は「100才になられた方を訪問すると元気な方は皆さん、手芸やピアノなどの趣味をお持ちで、長く趣味を持てる環境にあることは、人生を豊かにし活性化するのではないかと思います。文化芸術も出来るだけ推奨していきたい。来年から始まる温水プール周辺の浅瀬の宇賀川や大井田城跡地の山林を子どもたちの野外体験に・旧大安庁舎に屋内で冒険できる木製の大型遊具を設置し自ら遊びを創り出せる空間を・健康増進施設としてフィットネス施設や健康を相談出来るスペースを・芸術や文化を学べる社会教育のスペースも検討出来ると考えている。文化芸術とまではいかななくても、出来る限りみなさんが趣味で色んな事ができる、そんなまちづくりを進めていきたいと思う」と答弁があった。</p> <p>文化振興をすすめ文化芸術条例などの策定も視野に入れ、このような、市民に寄り添った、市民に直接喜ばれるようなこの答弁の進捗状況は。</p>
7	<p>伊藤 三保</p> <p>新生つばさ (120分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.地域活動におけるDXの推進を</p> <p>(1)自治会のDX化の必要性についてどのように考えるか。</p> <p>(2)自治会のDX化について、自治会に対しニーズ調査を行う考えは。</p> <p>(3)本市で電子回覧板の導入について検討したことはあるか。</p> <p>2.人とねこが共生できるまちへ</p> <p>(1)近隣自治体でTNR活動をしている団体と連携して取り組む考えは。</p> <p>(2)本市の猫の不妊治療の助成は、2,500円である。どちらも飼い主がいる場合だが、飼い主がいない猫に対する補助額は。</p> <p>(3)四日市市では、飼い主のいない猫の不妊手術に対する助成をメス6,000円から10,000円に、オス5,000円から7,000円に引き上げた。 理由は、団体でも個人でも補助を受けられるが、自分が飼っている猫ではないので、負担軽減のためということだ。 本市でも、取り入れるとTNR活動が進むと考えるが、このような助成をする考えは。</p> <p>(4)本市では、道路上に亡くなった動物に対応するのは建設課であるが、猫が溝にはまっているとか壁と壁の間に挟まっているとか、ピンチの時はどこが対応するのか。</p>

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
8	岡 恒和 日本共産党 いなべ市議団 (60分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1.市内農業の現状と課題について問う</p> <p>(1)市内農業者[担い手]について</p> <p>①認定農業者、集落営農、法人経営それぞれの数と経営農地面積は。</p> <p>②上記区分において、どのように推移しているか。</p> <p>③全耕地面積に占める割合はどのように推移しているか。</p> <p>(2)経営体育成支援等について</p> <p>①補助事業に関し、どのように案内しているか。また令和6年度の相談実績と補助実績は。</p> <p>②補助に至らない場合、その要因は。</p> <p>③多面的機能支払いに参加する組織の今後の増減見込みは。</p> <p>(3)獣害を減らす取り組みについて</p> <p>①サル、シカ、イノシシの推定生息数は。</p> <p>②獣害による被害額の把握は。</p> <p>③三重県指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画(令和6年11月1日から令和7年3月31日まで、二ホンジカ)で、いなべ市は実施区域とされている。どのような事業を実施しているのか。</p> <p>(4)課題について</p> <p>①特に山間地などでは、圃場の状況や高齢化、獣害被害などにより営農が困難になってくることが予想される。市の見解は。</p> <p>②農業・農村の持つ多面的機能の重要性についての認識は。</p> <p>2.会計年度任用職員の任用形態、待遇について問う</p> <p>(1)フルタイム任用について</p> <p>①令和6年12月議会で保育士をフルタイム任用とすることが明かされた。どのような基準でフルタイム任用としたか</p> <p>②今後保育士以外にもフルタイム任用へと見直すことはあるか。</p> <p>(2)パートタイム任用職員の待遇改善について</p> <p>①近隣市町と比較して、期末手当、勤勉手当の合計支給月数が少ない。見直す必要は。</p> <p>②人勤による給与改定がなされないと物面上昇分が減収となってしまふ。多くの市町では時間単価を常勤職員の給与額を基礎に算定しているのだから給与改定が連動する。いなべ市も給与改定が報酬に連動するように見直す必要があるのでは。</p>
9	西井 真理子 無会派 (45分)	<p>1.個別避難計画の進捗は</p> <p>(1)個別避難計画作成の進捗状況は。</p> <p>(2)作成に当たり課題はあるか。</p> <p>(3)担当は福祉課と防災課が連携しているのか。</p> <p>(4)土砂崩れなどの危険地域から作成するため優先順位を定めているか。</p> <p>(5)個別避難計画の目標値は定めているか。</p> <p>(6)個別避難計画の作成の今後のスケジュールは。</p> <p>2.地方創生、キャンプ場の今後は</p> <p>(1)宇賀溪キャンプ場事業計画について、あらためて目的と事業の説明を求める。</p> <p>(2)野遊び推進事業について</p> <p>①現在ある事業計画の詳細は。</p> <p>②運営主体はどこになるか。</p> <p>③当初の方針から変わった点、今後の方針は。</p>